



ほけんだより

令和6年度・2月号



ノロウイルスの感染性胃腸炎が流行との報道がされていますが、当園も流行したため市/保健所に報告をし毎日園状況を伝え指導の元園対応も行い拡大防止につとめています。今後ともほめの対策も行いまいります。

園の健康状況
胃腸炎(おなかのけぜ)は落ちついてきました。今日はお兄弟感染が9人、たまたま症状が治まるまで日替わりかかりますが、お休みしていただきご協力ありがとうございます。今後とも気を付け下されし。りんご病がまだみられていますので、症状出現時受診をお願いいたします。

～嘔吐、下痢症状時の疑問～

③ お家でご急ぎに嘔吐したが、その後元気、食欲もあるが登園は良いか。
④ この時期、その後下痢をすることもありまうので受診していただき、1日様子を見てください。

③ 熱はないが食欲がいつもよりなく、なんとなく元気がないが...

④ 登園後急に嘔吐することが多く他のお子様に感染してしまうおそれがあります。1日様子を見てください。状態の変化もみください。

③ 下痢にたより、少しづつ便の状態がよくなるまでが回数が多く、軟便。

④ 特にこの時期はお腹のかぜで感染性胃腸炎のことが多く、便に大量の病原菌が含まれます。感染力が強いので便の状態がよくよくなったからの登園もお勧めします。数日後再度下痢に戻ることもありまう。※嘔吐物や便には1グラムの

あたり100万~10億個のウイルスが含まれています。少量でも感染します。

行事予定

- 2/7(金) 0歳児身体測定
- 2/12(水) 0歳健診
- 2/25(木) 全クラス身体測定



ほけんニュース

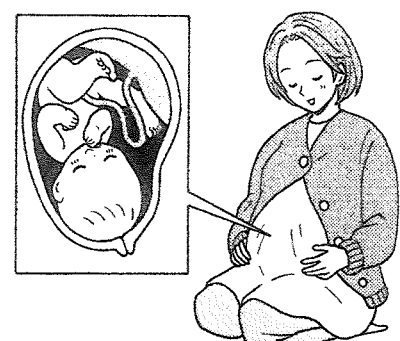


どうしておへそってあるの?

子どもが体に興味を持って、「どうして?」と聞いてきた時に、保護者自身が正しい知識を学んでおき、伝えることで、子どもの健康や豊かな心を育むことにつながります。

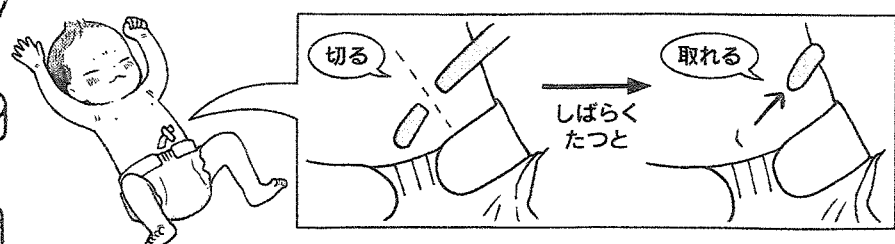
おへそは「お母さんとながっていたしるし」

おなかの中の赤ちゃんは、へその緒を通して、お母さんから酸素や栄養をもらっています。反対に、おしっこなどのいらぬものをお母さんに送って、約10か月かけて大きく成長していきます。この「へその緒」がついていたところが、おへそです。



子どもに「どうしておへそってあるの?」と聞かれた時は、「あなたがおなかの中にいた時に、お母さんとながっていたしるしだよ」と伝えてください。

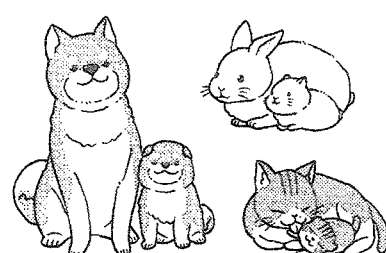
へその緒が取れて「おへそ」になる



生まれた後、へその緒は役目を終えて、切り取られます。赤ちゃんに残っていた部分も、しばらくたつと干からびて自然と取れ、そのあとなが、「おへそ」になります。

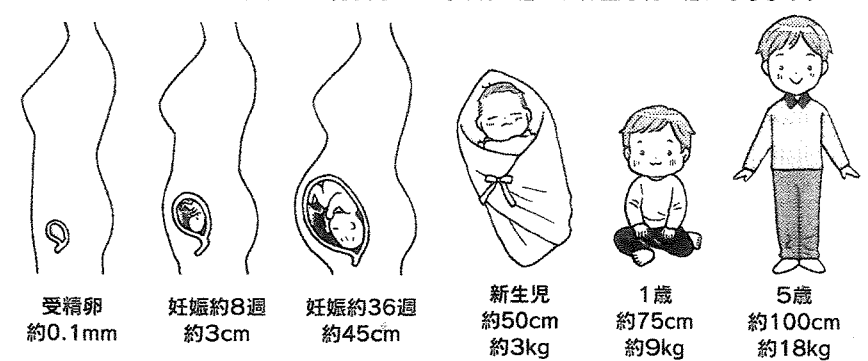
人以外にもおへそがある動物はいるの?

イヌやネコ、ウサギなどの、赤ちゃんにおっぱいを飲ませて育てる動物(哺乳類)は、人と同じようにおへそがあります。海にいる動物のイルカも哺乳類なので、おへそがあります。一方で、鳥や魚などのように、卵から生まれる動物には、おへそがありません。



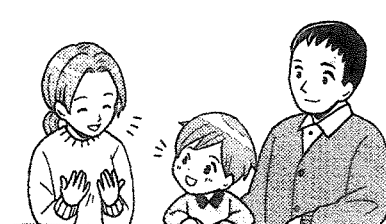
こんなに大きくなります

はじめは小さな受精卵ですが、おなかの中で約10か月かけて大きくなります。生まれた後もぐんぐんと成長し、5歳頃には、身長は出生時の約2倍に、体重は約6倍になります。



初めて会えた時の話をしてみませんか

お子さんが生まれた時や、初めて会えた時に、自分がどんな気持ちになったのかを、ぜひ子どもに伝えてください。この世に生まれてきた人のすべてが、尊い命なのだと気づくことで、ほかの人への思いやりの心が生まれ、自分のことも、相手のことも尊重し、大切にすることにつながります。



監修 帝京短期大学 名誉教授 矢野潤美先生

